

令和元年度 行政評価表

担当課	住民課
章名	第5章町民と行政が協働するまちに暮らす
節名	第3節経営的視点に立った行政運営
施策名	1. 効率性の高い行政運営

施策の内容	目指す姿	安定した自治体経営ができる行政運営の仕組みが整い、あわせて質の高い行政サービスが提供されています。
	現状と課題	町の行財政を取り巻く環境は厳しさを増しています。限りある財源を効率的に運用し、町民が満足できる行政サービスの提供が必要です。 これまで本町では、行政改革や事業評価の導入等により、事務の効率化に努めてきました。今後においても、社会経済情勢の変化や厳しさを増す財政状況を踏まえ、行政改革をさらに進め、その中で選択と集中を徹底し、戦略的な行政経営を目指す必要があります。また、図書館の相互利用や消防指令センターの共同運営など、これまで周辺自治体との連携事業を進めてきましたが、今後はさらなる連携を検討する必要があります。

まちづくり目標値	指標名		現状(平成30年度)
	(1)		
	(2)		
	(3)		
	(4)		

成果指標の推移		平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	(1)					
	(2)					
	(3)					
	(4)					

行政評価表(事業評価一覧)合計	当初予算額	決算額 (単位:千円)				
		決算合計	国・県補助	地方債	その他特定財源	一般財源
	32,830	29,074	9,985	0	0	19,089

今年度の 施策達成度	A	A	施策が既に完了した。見直しや改善を行い最善に近い。（進捗率71～100％）
		B	施策の見直し、改善等の検討余地がある。（進捗率31～70％）
		C	施策を検討したが効果が上がらない。遅れている。未実施。（進捗率0～30％）
施策達成度 の理由 （施策に対する 今年度の実績 及び効果）	住民票や戸籍等の異動処理、証明書の発行、パスポート事務、マイナンバーカード事務等の事業について、限られた資源を有効活用し、住民サービスの向上を図りました。 特にマイナンバーカードの交付事務については定期的な休日交付や、窓口での申請補助を実施するなど、住民ニーズに沿った対応をしています。		

施策実現のための課題	施策を取り巻く環境の変化について	ゆるやかな人口増のなか、年少人口の減少、高齢者人口の増加が見込まれます。 外国人住民の増加とともに、外国人の戸籍届出も増加傾向にあります。 また、マイナンバーカード等の手続きでの来庁者が増加しています。
	住民ニーズの変化について	多様化する住民ニーズに対応するため、よりきめ細やかな住民サービスが求められています。
	展開した事業は適切であったか	住民票や戸籍等の異動処理、証明書の発行、パスポート事務、マイナンバーカード事務等の事業により、住民サービスの向上が図られました。国の標準更改期間に準じ、住民基本台帳ネットワークシステムの機器更改を行い、システムを安定的に運用しました。更に、マイナンバーカードを用いて住民票の写し、印鑑登録証明書を全国のコンビニエンスストアで交付するコンビニ交付サービスを導入し、住民の利便性が向上するなど適切に事業を進めました。
	施策を達成するうえでの障害について	マイナンバー制度の開始から4年が経過し、マイナンバーカード交付事務以外にも、電子証明書の更新やカード内容変更等、増加する事務量に対応するため、事務の効率化を検討する必要があります。また、マイナンバーカードの交付促進のため、引き続き休日交付を実施するとともに、交付円滑化のための事業展開を図る必要があります。

次年度以降における施策の具体的な方向性	マイナンバーカードの交付円滑化を図るとともに、証明書のコンビニ交付及びパスポート業務について、周知・広報に努め、利用者の利便性の向上を図ります。 法改正に伴うシステム改修等を適正に実施するとともに、多様化する住民ニーズに応えられるよう、丁寧で正確かつ迅速な対応に努め、住民サービスの質の向上を目指します。
---------------------	---

第6次行政改革大綱に基づく取組の進捗状況	町を取り巻く状況や、住民ニーズの多様化に的確に対応するため、日々の業務について見直しや改善を進め、効果的かつ効率的な事務執行により、住民サービスの向上に取り組んでいます。
----------------------	---